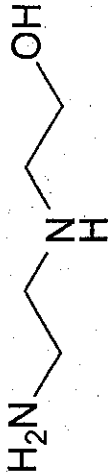


名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
硫黄、カドミウム及びセレンから成る焼結した物質	$\text{CdS} \cdot n\text{CdSe}$ (n=0.104~0.882) 分子量 特定できず。 CAS No. 58339-34-7, 12656-57-4	原体(毒物、劇物)並びにこれを含む含有する製剤(毒物)	外觀:赤橙~赤色の粉末。セレンの量が増すについで、赤色となる。 融点: > 1000°C 密度: 3~5 g/cm ³ 溶解性: 水に不溶 安定性: 熱、各種有機溶媒等に対して安定。熱濃硝酸、熱濃硫酸に可溶。 反応性: -	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 5.08 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 軽度	水彩絵具(ガッシュを含む。)、アクリル樹脂系絵具、油絵具他絵具類。塗料、漆工、プラスチックの着色材等。

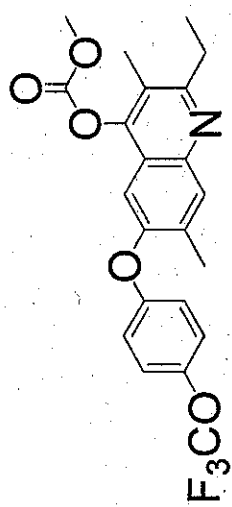
※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。
 ※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
N-(2-アミノエチル)-2-アミノエタノール	 <p> $C_4H_{12}N_2O$ 分子量 104.15 CAS No. 111-41-1 </p>	原体及びこれを含む製剤(10%以下を含むものを除く。)	外観:無色～帯黄色の液体 沸点:243℃ 融点: -38℃ 密度:1.02 g/cm ³ (25℃) 相対蒸気密度:5.41(空気=1) 比重:1.03(20/20℃) 蒸気圧:1.8 Pa(20℃) 溶解性:水;混和、1000 g/L(25℃)、エタノールに混和、アセトンに易溶 引火点:132℃(c.c.) 反応性:酸化剤と激しく反応	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 2,150 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット >2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(8hr)) ラット >0.0771(飽和蒸気) 皮膚刺激性 ウサギ 土 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷 10%製剤: 皮膚刺激性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 軽度	イミダゾリン型カチオン及び両性界面活性剤原料。金属イオン封鎖剤。

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又はLC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
2-エチル-3,7-ジメチル-6-[4-(トリフルオロメチル)フェノキシ]-4-キノリンメチル=カルボナート	 <p style="text-align: center;"> $C_{23}H_{20}F_3NO_5$ 分子量 435.39 CAS No. 875775-74-9 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観:綿状粉末 沸点:248.1°C(2.23 kPa)、 271~500°Cまでに分解(100.1~101.4 kPa) 融点:116.6~118.3°C 密度:0.3042 g/cm ³ (21°C) 蒸気圧:9.04×10 ⁻⁹ Pa (25°C) 溶解性:水;12.03 μg/L (20°C, pH7.51~8.95) ジクロロメタン>500 g/L(20°C) アセトン 373 g/L(20°C) 酢酸エチル 297 g/L(20°C) トルエン 283 g/L(20°C) メタノール 33.7 g/L(20°C) n-ヘキサン 11.1 g/L(20°C) 安定性:200°C以下で安定 反応性: 発熱開始温度(Ti):238.3°C 同上 (Tp):279.2°C 発熱量 ;76.4 J/g	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス 50<LD ₅₀ ≤300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) マウス 933.03 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) マウス(♂) 0.67 (♀) 0.93 (ダスト) 皮膚刺激性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	農薬(殺虫剤)

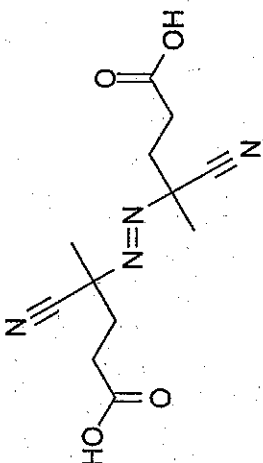
※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又は LC₅₀(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
シアナミド	$\text{N} \equiv \text{C} - \text{NH}_2$ <p>CH₂N₂ 分子量 42.04 CAS No. 420-04-2</p>	<p>原体及びこれを含有する製剤(10%以下を含有するものを除く。)</p>	<p>外觀:無色の吸湿性、潮解性の結晶 沸点:260°Cで分解 融点:44°C 密度:1.28 g/cm³ (25°C) 相対蒸気密度:1.4 (空気=1) 相対比重: 1.28 g/cm³ (20°C)(水=1) 蒸気圧:1.0 Pa (25°C) 溶解性:水:850 g/L(25°C)、エタノールに易溶、エーテル、アセトン、ベンゼンに可溶 引火点:141°C (c.c.) 安定性・反応性: 酸、アルカリ、水分と接触すると分解し、有害フォーム(アンモニア、窒素酸化物、シアン化合物等)を生成。自然重合の可能性。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット 223 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット 848 急性吸入毒性 LDL₀ (mg/m³(4hr)) ラット >1,000 (ミスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 中等度~強度 10%製剤: 急性経口毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット(♂) >3,783 (♀) >3,920 急性経皮毒性 LD₅₀ (mg/kg) ラット >10,000 急性吸入毒性 LC₅₀ (mg/L (4hr)) ラット >1.687 (ミスト) (原体) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -</p>	<p>合成ゴム、青酸化合物、燻蒸剤、金属洗淨剤の製造。殺虫剤、除草剤、洗淨剤、医薬品の中間体。農業(植物成長調節剤)。メラミンの製造原料(シアナミド二量体)。</p>

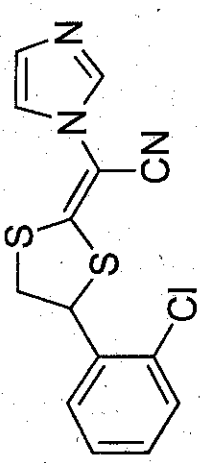
※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
4,4'-アゾビス(4-シアノ吉草酸)	 <p> $C_{12}H_{16}N_4O_4$ 分子量 280.28 CAS No. 2638-94-0 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 白色粉末 沸点: $503.6 \pm 50^\circ\text{C}$ (760Torr) 融点: $120 \sim 123^\circ\text{C}$ (分解) 密度: $1.23 \pm 0.1\text{g}/\text{cm}^3$ (20°C , 760Torr) 溶解性: $0.03\text{g}/100\text{g}$ (20°C) 安定性: 通常条件では安定 反応性: 加速的に分解して主に N_2 ガスを放出する。自己反応性があり、SADTを超えた温度では反応が加速される (SADT: 60°C)。 20°C を越して貯蔵すると徐々に分解する。また、日光下では緩やかに反応が進む。	原体: 急性経口毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット $> 2,000$ 急性経皮毒性 LD_{50} (mg/kg) ラット $> 2,000$ 急性吸入毒性 LC_{50} (mg/L (4hr)) ラット > 3.55 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ 中等度	アクリル樹脂の重合反応を促進させるための開始剤

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD_{50} (Lethal Dose 50)又は LC_{50} (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4RS)-4-(2-クロロフェニル)-1,3-ジチオラソ-2-イリデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{14}H_{10}ClN_3S_2$ 分子量 319.83 CAS No. 101530-10-3 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 微黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点: 141~146°C 溶解性: オクタノール/水分配係数(log P): 1.29(pH2.33)、3.08(pH4.03)、3.88(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性: 遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット(♂) 993 (♀) 652 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 5,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット > 4.314(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ 軽度 眼刺激性 ウサギ 軽度	試薬

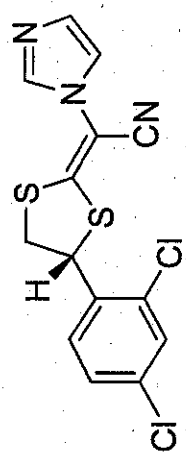
※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀(Lethal Dose 50)又は LC₅₀(Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-(2,6-ジクロロ- α , α , α -トリフルオロ-p トリル)-4-(ジフルオロメ チルチオ)-5-[(2-ピリ ジルメチル)アミノ]ピラゾ ル-3-カルボニトリル(別 名ピリプロール)2.5%以下 を含有する製剤	<p style="text-align: center;"> $C_{18}H_{10}Cl_2F_5N_5S$ 分子量 494.27 CAS No. 394730-71-3 </p>	これを含有する製 剤	外観:淡黄色結晶性粉末 (原体) 融点:120°C 蒸気圧:8.08×10 ⁻⁶ Pa 未満 (25°C) 溶解性:水:0.381 mg/L(20°C) 安定性:原体は安定。 保存安定性:5°C、25°C/60% RH、30°C/65%RH、40°C/75% RHの条件下で24か月間安定。 苛酷条件:50及び75°C条件 下で21日間安定。 反応性:常温で空気と接触 しても自然発火し ない。	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット 50<LD ₅₀ ≤300 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(4hr)) ラット(♂) 1.43 (♀) 0.85 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ — 眼刺激性 ウサギ 軽度 2.5%製剤: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット>2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L(6hr)) ラット>5.30(ミスト)	白蟻防除剤

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又はLC₅₀ (Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(E)-[(4R)-4-(2,4-ジクロロフェニル)-1,3-ジチオラン-2-イルデン](1H-イミダゾール-1-イル)アセトニトリル	 <p style="text-align: center;"> $C_{14}H_9Cl_2N_3S_2$ 分子量 354.28 CAS No. 187164-19-8 </p>	原体及びこれを含有する製剤	外観: 微黄色～淡黄色の結晶又は結晶性の粉末 融点: 150～153℃ 溶解性: オクタノール/水分配係数(log P): 1.95(pH2.21)、3.78(pH4.00)、4.34(pH7.16) 引火性及び発火性: 常温で空気と接触しても自然発火しない。 安定性: 遮光下、通常の保管条件下で安定	原体: 急性経口毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性経皮毒性 LD ₅₀ (mg/kg) ラット > 2,000 急性吸入毒性 LC ₅₀ (mg/L (4hr)) ラット > 4,328 (ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -	試薬

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD₅₀ (Lethal Dose 50)又は LC₅₀ (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。